

問1 南アメリカ大陸の太平洋沿岸に沿って広がる標高の高い山岳地帯では、厳しい自然環境に適応するための生活の知恵が見られます。この地域において、寒さから身を守るための衣服の材料として古くから利用されている動物と、その地域の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2021年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------|
| 1. ヒマラヤ山脈で飼育されているヤク | 2. エチオピア高原で飼育されているラクダ | 3. アンデス山脈で飼育されているアルパカ | 4. チベット高原で飼育されているカシミア山羊 |
|---------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------|

問2 オーストラリアの歴史において、1901年から1970年代まで続いた「白豪主義」が廃止され、多文化主義へと転換した背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 先住民であるアボリジニとの和解が進み、彼らの伝統的な狩猟生活を国家の基本理念に据えることが決定したため。 | 2. アメリカ合衆国との同盟を強化するために、英語を公用語とする白人層のみを国民とする法律を廃止したため。 | 3. 地理的に近いアジア諸国との経済的な関係が深まり、人種差別的な政策が国家の不利益になると判断されたため。 | 4. 金鉱の発見によるゴールドラッシュが発生し、労働力不足を解消するために中国系移民を強制的に帰化させたため。 |
|---|---|--|---|

問3 かつてのブラジルのように、特定の一次産品の輸出に頼る経済構造には、国の経済を安定させる上で大きな課題があります。その課題の説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 静岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 輸出先が特定の国に限定されてしまうため、周辺国との貿易摩擦が解消できなくなる。 | 2. 高度な技術を持つ労働者が過剰になり、工業化を進めるための資金が不足する。 | 3. 特定の作物のみを栽培するため、国内の食料自給率が極めて高くなり、輸出ができなくなる。 | 4. 国際価格の下落や不作が起こると、国全体の輸出収入が激減し、経済が大きな打撃を受ける。 |
|--|---|---|---|

問4 南アメリカ州の国々のように、特定の地下資源の産出と輸出に経済を強く依存している状況について、その背景と課題を説明した記述として最も適切なものはどれですか。（2023年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 特定の資源や作物の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向があり、国際価格の変動が国内景気に直結しやすい。 | 2. 地下資源が豊富であるため、加工貿易が発展しやすく、他国からの輸入に頼らない自給自足の体制が完成している。 | 3. 地下資源の産出割合が高い国では、例外なくハイテク産業への転換が済んでおり、資源価格の影響は受けていない。 | 4. 資源の産出量が多いため、世界市場の価格を常に自国で決定することができ、経済が極めて安定している。 |
|---|---|---|---|

問5 オーストラリアの輸出相手国は、1970年代の「イギリス、西ドイツなどが上位」という状況から、現代の「中国、韓国、インドなどが上位」という状況へ大きく変化しました。このような貿易構造の変化が起きた背景として、地理的な要因と関連させて説明したものとして正しいものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 南極大陸との貿易ルートが確立され、アジアを経由して物資を運ぶ必要がなくなったため。 | 2. イギリスがEU（欧州連合）に加盟したことで、オーストラリア産の農産物に対する関税が完全に撤廃されたため。 | 3. アジア諸国の経済発展に伴い、地理的に近いオーストラリアから資源を輸入する需要が増大したため。 | 4. アジア州のすべての国々がオーストラリアと同じ英語を公用語として採用し、商習慣が統一されたため。 |
|--|---|---|--|

問6 乾燥帯が面積の約57.2%、温帯が約25.9%、熱帯が約16.9%を占めるオーストラリア大陸の、気候と産業の関係について述べた文として正しいものはどれですか。（2017年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 面積の過半数が寒冷帯に属しているため、永久凍土が広がり農業を行うことが困難である | 2. 面積の半分以上を占める乾燥帯の地域では、広大な土地を利用した羊の放牧などが行われている | 3. 乾燥帯の面積はごくわずかであり、一年中雨の多い温帯の気候を生かした稲作が大陸全土で行われている | 4. 大陸の大部分を占める熱帯の気候を利用して、アマゾン川流域を中心にコーヒーの栽培が盛んである |
|---|--|--|--|

問7 オーストラリアやニュージーランドなどの国旗の一部には、あるヨーロッパの国の国旗の意匠が含まれています。これらの国々がかつて植民地支配を受けていた背景を持つ、そのヨーロッパの国として正しいものはどれですか。（2017年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. イギリス | 2. フランス | 3. ポルトガル | 4. スペイン |
|---------|---------|----------|---------|

問8 20世紀初頭から始まった日本からブラジルへの移民は、現地の農園での労働や自営農業においてある農作物の生産に深く関わりました。2020年の統計において、ブラジルが世界全体の生産量の約34.6%を占め、世界1位となっているこの農作物を次の中から選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-------|
| 1. さとうきび | 2. とうもろこし | 3. コーヒー豆 | 4. 大豆 |
|----------|-----------|----------|-------|

問9 南アメリカ大陸に位置するブラジルの産業と、日本との関わりについて述べた文として最も適切なものはどれですか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 南アメリカ大陸の西側にあるアンデス山脈のふもとで採掘される銅を、日本の製鉄業向けに大量に輸出している。 | 2. 北アメリカ大陸のカナダとともに、日本への鉄鉱石輸出額が長年にわたって世界1位を争っている。 | 3. アルゼンチンと並んで小麦の生産が世界最大級であり、日本における穀物輸入の半分以上を占めている。 | 4. 広大な国土に眠る豊富な資源を背景に、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の鉄鉱石輸入相手国となっている。 |
|--|--|--|--|

問10 日本人が多く住む国のうち、南アメリカ州に位置し、国土を赤道が通っている国はどれですか。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|-------|------------|
| 1. ブラジル | 2. フランス | 3. タイ | 4. オーストラリア |
|---------|---------|-------|------------|

問11 南アメリカでは、ブラジルの伝統料理である「フェイジョアータ」や、アルゼンチンの「タンゴ」のように、複数の文化が結びついた独自の文化が見られます。このような文化が形成された歴史的背景を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. スペインやポルトガルの文化が、支配地であった南アメリカの全域にそのまま定着し、現地の先住民文化や他地域の文化を排除することで形成された。 | 2. 19世紀以降にアジアからの移民が急増したことで、それまでの先住民文化が衰退し、アジア各地の伝統と西洋文化が混ざり合って形成された。 | 3. 南アメリカの厳しい自然環境に適応するため、先住民の伝統的な生活様式が外部の干渉を一切受けずに継承され、独自の進化を遂げて形成された。 | 4. ヨーロッパ諸国による植民地支配の歴史の中で、アフリカから連れてこられた人々の文化、先住民の文化、そしてヨーロッパの文化が融合して形成された。 |
|---|--|---|---|

問12 南アメリカ大陸の太平洋側に沿って、南北に約7,000kmにわたって伸びる、標高6,000mを超える高い山々が連なる世界最長の山脈の名称を答えなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. アンデス山脈 | 2. アルプス山脈 | 3. ヒマラヤ山脈 | 4. ロッキー山脈 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|